○学力充実対策

基礎学力の定着

朝自習、個別指導

○朝自習の系統化

月曜：チャレンジタイム
火曜：読み聞かせ
水曜：チャレンジタイム
金曜：読書タイム

・チャレンジタイムは、家庭学習とリンクさせ、基礎的・基本的な内容の定着を図る。

○学力充実の時間の確保

・火曜日の６校時（３年～６年生）、木曜日の６校時（１年～２年生）に学力充実タイムを設定する。
・３年生以上は、過去の「ゆうチャレンジ」の問題を中心に取り組む。
・１・２年生においては、国語の読み取り問題や計算を中心に取り組む。

○わくわく教室の設置

・月曜日の放課後、誰でも来て学習できるオープン教室を設定する。
・特に算数の学習でつまずいている児童の支援を行う。
・主に特別支援教育担当や特別教育支援員やその他の教諭も支援に当たる。担任も積極的に参加する。

授業、家庭学習

○学習規律の徹底

・「岩野っ子学習の約束」の意識化

○学習訓練の充実

・話し方や聞き方、考えの絡ませ方等のモデル提示

○学習形態の工夫

・実態に応じた指導(ペア、グループ、フリー、一斉)
・特別支援教育支援員との連携

○「協働的な学び」の創造

・説明したり伝え合ったりする場面の位置付け。
・導入場面の工夫
・振り返りの工夫
・交流の目的を明確化。

○特別支援教育の充実

・達成感や満足感を存分に味わえる授業実践
・教材、教具の工夫改善

○ICTの効果的な活用

・端末タブレット
・視聴覚機器

○学習の定着を図る取組

・「岩野っ子家庭学習のやくそく」の意識化
・保護者と連携した家庭学習の在り方
・意欲を持続させるための家庭学習の在り方

学習環境

○学校環境の充実

・花と緑に囲まれた自然環境の維持
・主体的な学級園の管理
・責任感を持った飼育動物の世話

○学習環境の整備

・学年目標の掲示
・児童の作品の掲示(コメント記入)
・「岩野っ子話し方・聞き方モデル」の掲示
・家庭学習コーナー等、児童の意欲喚起につながる掲示の工夫
・算数コーナーや学習の足跡等、児童の知識定着に繋がる掲示の工夫

○清潔な教室環境

・ロッカーや引き出しの整理整頓
・教室内の定期的な点検

○教室周辺の整理整頓

・トイレのスリッパ並べ
・階段、廊下、ホール等の掲示の工夫

○その他

・あいさつ日本一運動の日常化
・外遊びの励行
・「気づき、考え、行動」の意識化

児童の実態